

令和5年度 勝山中学校教育全体計画

学校教育目標 『自他を尊重し、未来に向けて協働する生徒の育成』

校訓:『考えよう 鍛えよう やり遂げよう』

〈本校のミッション〉

生徒・保護者・地域の期待や願いに応え、「学びに向かう力」「豊かな心」「協働する力」を身に付け、社会に貢献し、しなやかにたくましく生きる生徒を育成する。

〈ミッション追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（目指す姿）〉

- 未来をみつめ、夢をもって主体的に学ぶことができる力を育む・・・「学びに向かう力」
- 自分や仲間、地域社会を大切にすることができる心を育む・・・「豊かな人間性」
- 共生意識をもち、協力して社会に貢献しようとする態度を育む・・・「協働する力」

学びに向かう力

わかって楽しい授業の創造

- 主体的な学びを育む授業づくり
 - ・全授業における「振り返り」の充実徹底
 - ・「単元テスト」による評価の充実
 - ・chromebook活用の工夫

自ら取り組む家庭学習への支援

- 主体的な学びを育む家庭学習
 - ・『my note』の活用充実
 - ・『学びnote（学びの記録）』の充実

目指す学校像

- 「学ぶ楽しさ」を追求し、地域から信頼される学校
- 「行きたい」「行かせたい」「働きたい」と思える学校

目指す生徒像

- 未来をみつめ、夢をもって主体的に学ぶ生徒《考えよう》
- 心身を鍛え、自他を尊重する行動ができる生徒《鍛えよう》
- 困難な状況であっても粘り強くやり遂げる生徒《やり遂げよう》

目指す教職員像

- 服務規律に厳正であり、信頼される教職員
- 校内外での研鑽を積み、生涯にわたって学び続ける教職員
- 組織の一員として互いに高め合い、協働する教職員

豊かな人間性

キャリア教育の充実

- 非認知能力の育成
 - ・キャリアパスポートの活用推進
 - ・社会で通用する力・態度の育成
 - ・レジリエンス教育の推進

人権教育の充実

- 課題を自分ごととして考える態度の育成
 - ・多様性を尊重する人権学習の充実
 - ・ネット社会に対応できる情報教育の充実

教育相談・不登校対策の充実

- 相談体制の充実と連携強化
 - ・SSを中心とした相談室運営の充実
 - ・SC・SSW・支援機関との緊密な連携
 - ・生徒支援におけるICT活用の工夫

特別支援教育の充実

- 支援を必要とする生徒の把握と支援の充実
 - ・「個別の支援計画」の活用
 - ・コーディネーターを中心とした組織的支援
 - ・外部講師を招聘した校内研修の充実

本年度の重点取組項目

- ◇主体的に学びに向かう力の育成
- ◇社会で通用する人間力の育成
- ◇協働的問題解決能力の育成

小・中・高連携、保護者・地域との連携の推進

- 『小中合同研修会』を核とした学力向上研究における小・中連携
- 『夢現プロジェクト』を核とした勝山高校との連携
- 『生徒指導担当者会』を核とした小・中・高連携
- 『学校運営協議会』を核とした保護者・地域との連携

協働する力

集団づくりの充実

- 協働して課題解決にあたる力の育成
 - ・生徒会総務を核とした自治活動の充実
 - ・部長会を核とした部活動の充実
 - ・学級委員を核とした学級活動の充実

地域と連携した活動の充実

- 地域とつながり、貢献する活動の推進
 - ・地域貢献活動の充実
 - ・SDGsに関連した取組の推進
 - ・学校支援ボランティアとの連携推進

